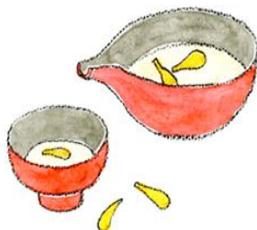


こんにちは婦人会「さくら」です

10月に入っても、記録的な暑い日が続いていましたが、先日の大型台風が、冷たい雨と寒気を連れてきました。11月中旬の寒さだったようですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。最近、我が家の庭の花水木に赤い実の御馳走を食べに鳥たちが集まって賑やかになりました。逃げないようにそっとカーテン越しに覗くですが、これがなんとも楽しくて！深まりゆく秋の楽しみができました。

～婦人会・暮らしのエッセンス～

情報収集のためインターネットで調べていたら、9月に菊の節句があることを知りました。重陽ちようようの節句、菊の節句とも言われ、一の位で最大である「九」が重なる最もおめでたい日（9月9日）を祝う五節句の一つです。健康を願い、盃に菊の花を浮かべた菊酒を酌み祝ったそうです。旧暦と新暦では約一か月違うため、現在の暦では10月中旬にあたります。長寿を願い邪気を払う中国の思想が伝来し、平安時代宮中では、節句の前日に菊の花を真綿で覆い、翌朝香りが移り、露で湿った真綿で顔や体を拭いながら不老長寿を祈る「菊の被綿きく きせわた」という行事が行われていました。また、華道では季節の節目ごとに季節を象徴とされる花1種のみで生ける行事が開かれるそうですが、その節目の中でも重陽の節句に菊を生ける特別な日だそうです。ちなみに今年の新暦で重陽の節句は10月13日でした。そろそろ菊の花の咲く頃です。菊酒などはいかがでしょう。



菊酒の絵



菊の被綿

桜台婦人会「さくら」
平成25年10月26日
第141号